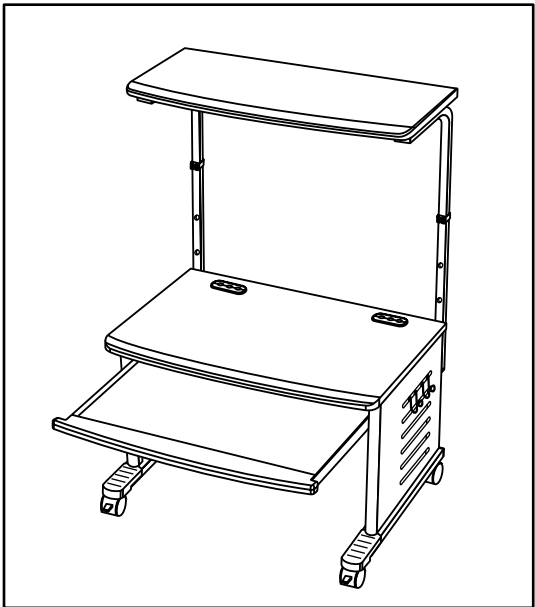


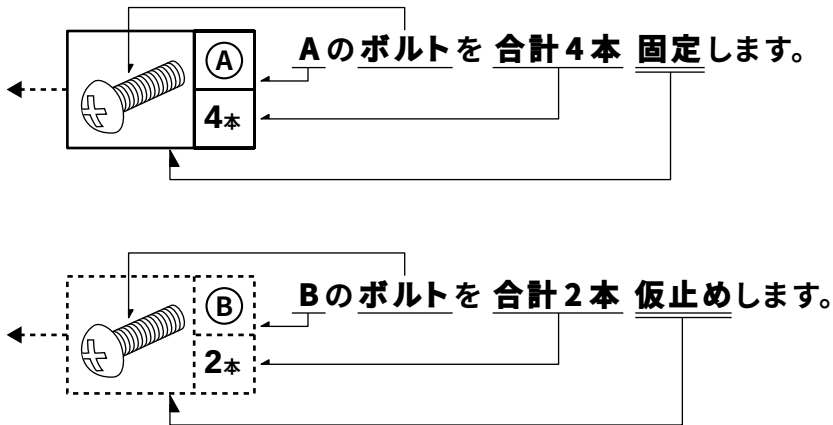
天然木パソコンラック
取扱い及び組立説明書

YDN-75L
YDN-75LSV

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



付属工具を使っ
ての組立があります。

2人以上で作業
を行ってください。

左右共通の部材を
使用します。

右用と左用とで部材の形
状が異なります。組立
の際に取付け間違いの
ないように注意下さい。

組立・使用上の注意

⚠ 注意マーク……この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。
⚡ 警告マーク……この表示の欄は「死亡又は、重傷などを負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

- ⚠ 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行って下さい。

⚡ 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。

⚠ 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。※ネジが緩いと危険です。

⚠ 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。

⚡ テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。

⚡ ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- ⚠ 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。

⚠ 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行って下さい。(その際、天板・棚板等に乗せているすべての機器を取り外して行って下さい。)

⚠ ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などのお手入れは避けて下さい。必ず強く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。

⚡ コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.03-5337-3024

受付時間
9:00~12:00
13:00~18:00

年中無休

エレコムFAXテクニカルサポート
FAX.03-5500-2881

受付時間
9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝・祭日を除く)

部品一覧表

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

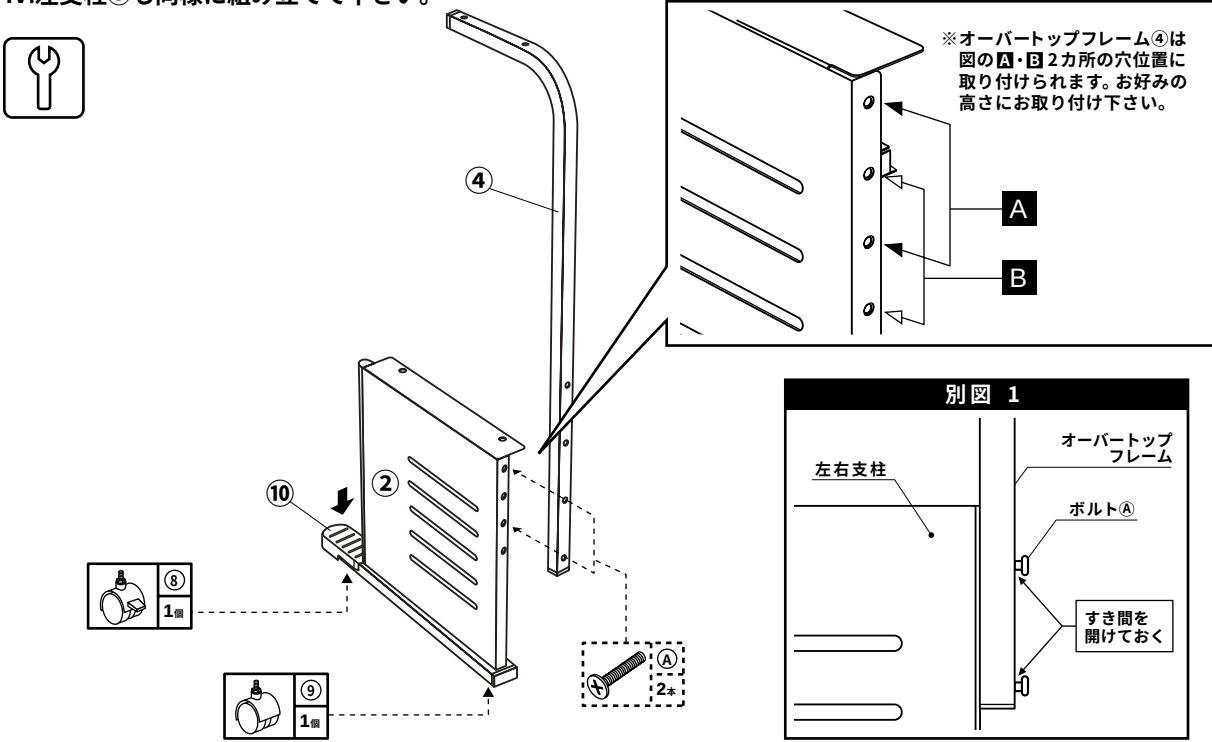
品番	部材外観	品名 数量	品番	部材外観	品名 数量
①		天板 1枚	⑨		キャスター (ストッパー無) 2個
②		右支柱 1本	⑩		脚カバー 2個
③		左支柱 1本	⑪		配線キャップ 2個
④		オーバートップ フレーム 2本	⑫		コードクリップ 2個
⑤		バックパネル 1枚	⑬		フック 2個
⑥		オーバートップ 天板 1枚	A		ボルト (M6 x 40) 8本
⑦		キーボード ドア 1枚	B		ボルト (M6 x 15) 4本
⑧		キャスター (ストッパー有) 2個	付属 工具		スパナ 1本

組立説明

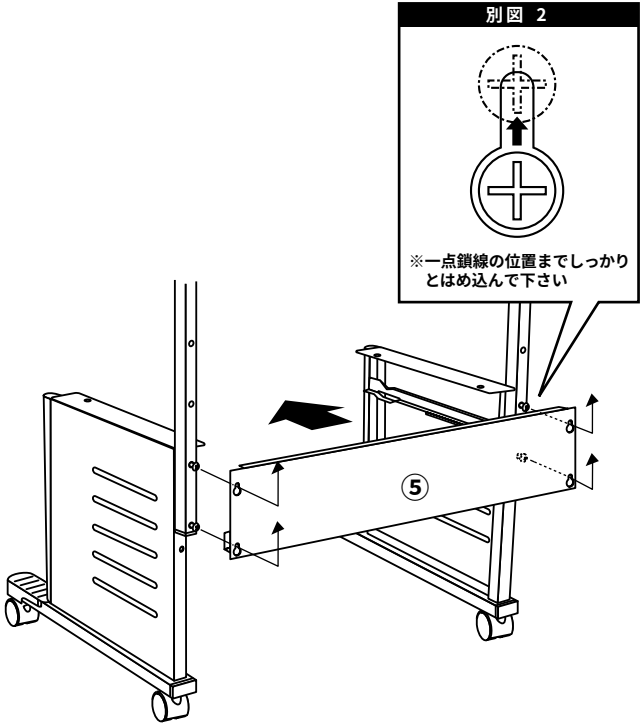
※本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの…………… 軍手 ドライバー

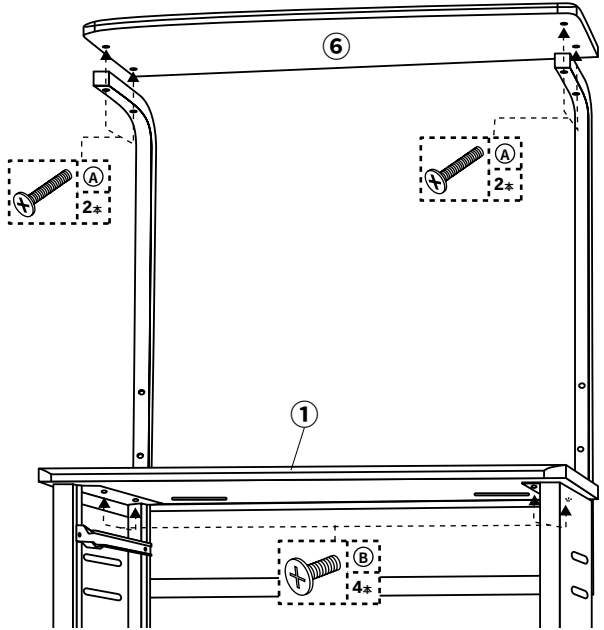
- 1** I.右支柱②に、キャスター(ストッパー有)⑧と、キャスター(ストッパー無)⑨を付属工具のスパナで取り付けます。
II.脚力バー⑩を図の様に付けます。
III.オーバートップフレーム④を、右支柱②の背面に仮止めします。
注…オーバートップフレーム④を取り付けている、ボルト①にバックパネル⑤を引っかけますので、ボルト①はゆるめに締めておいて下さい。(別図1参照)
IV.左支柱③も同様に組み立てて下さい。



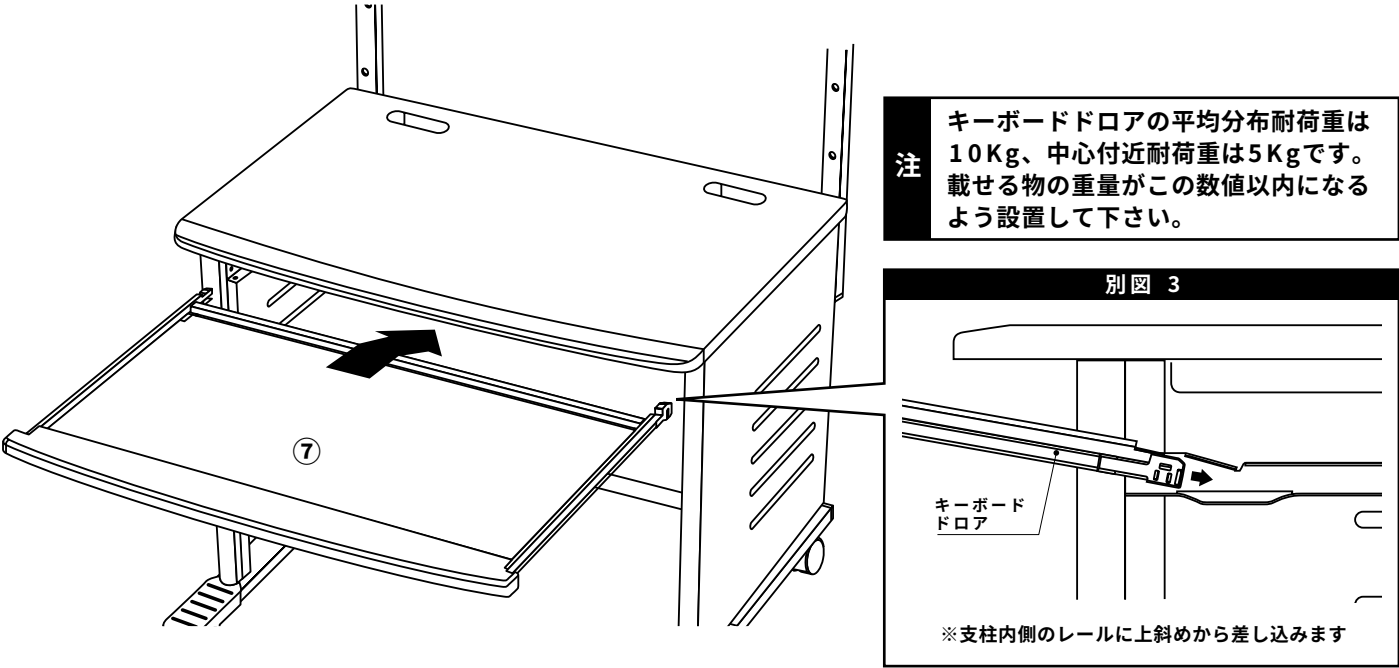
- 2** I.行程1で組み立てた左右支柱部背面に、バックパネル⑤を引っかけます。(別図2参照)



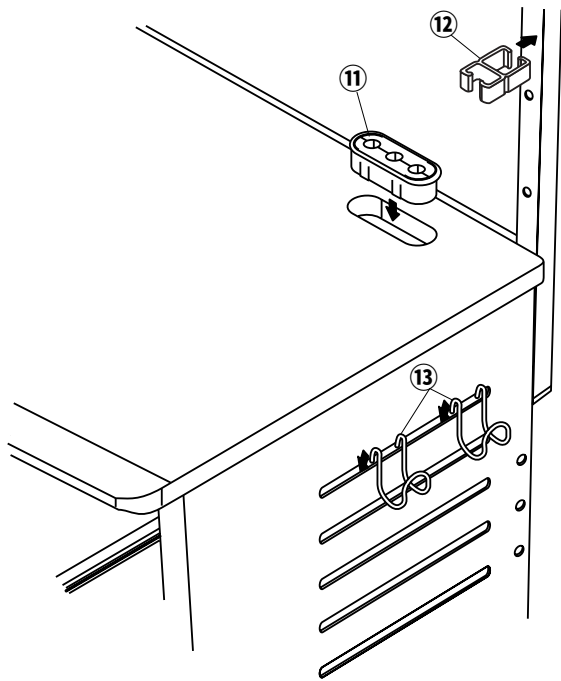
- 3** I.行程2で組み立てた支柱部に、天板①をボルト⑥で仮止めします。
II.オーバートップ天板⑥を図のようにボルト①で、仮止めします。



- 4** I.すべてのボルトを締め付けます。
II.キーボードドア⑦を、左右支柱内側のレールに差し込みます。(別図3参照)



- 5** I.配線キャップ⑪を、図の様に天板の穴2ヶ所に取り付けます。
II.コードクリップ⑫を、図の様にオーバートップフレームのお好みの高さに取り付けます。
III.フック⑬を左右支柱の側面長穴のお好みの場所に取り付けます。



完成図

